



平成28年 2月15日

- 2・3面 御柱祭
 - 4面 暮らしの知識を学ぶ講座
 - 5面 みんなで仲良く
 - 6面 みんなの宝
 - 7面 スポーツ・情報
 - 8面 すぼっと
- 子どもの詩・俳句
声・視点・ペンペン草



「神護原神社御柱」

静かに御柱祭を待つ柱。

(来月号は、御射山神社御柱)

この度、大会委員長という大役を仰せつかりました。初めてのことであり、何分にも微力ではありますが、精一杯務めさせて頂きますので宜しくお願ひ申し上げます。

御柱祭は、氏子の皆様、商店・企業の皆様の御厚志で成り立っており、又多くの氏子の皆様、多くの関係機関の方々のお力を頂いて出来るお祭りです。

御厚志を頂いた皆様、お力を頂く全ての皆様に、心より御礼感謝申し上げます。

神護原神社は、創立以来、建御名方命（タケミナカタノミコト）を祭神とし、明治41年に現在の社号に改められました。

神護原神社も諏訪神社の古例にない、寅申年の7年毎に式年祭を行い、諏訪本社からは御符・薙鎌を受け御柱を建て現在に及んでいます。

御柱の由来につきましては諸説ありますが、木遣歌の中に「奥山の木里に下りて神に成る」が共感出来るのではないのでしょうか。

今回の御柱は、郷原の中原様よりモミの木（郷原地籍）の提供の申し出があり、25年

主張

神護原神社

御柱大祭について

度です。仮見立て、本見立てを終わらせています。

昨年の4月に実行委員会等を発足し、すでに14回ほどの会合を重ね、更に会合を重ねるに、更に向き準備してまいります。

日程ですが

- 2月13日 山出し
- 3月21日 旧御柱納め式
- 4月2日 夕祭・大煙火
- 4月3日 里曳き・建て御柱

里曳きコースですが一之柱は東回り、日赤病院で左折、松川荘でUターン、美富久さんで右折するコースです。

二之柱は西回りで、城北自治会を通り、山田タバコ店さんを左折するコースです。

名子中央保育園から神社迄は同じコースです。

前回より益々道路整備が進み曳子にとつては楽しみが少ないコースかもしれません。

今回の御柱祭は、神護原神社丙申歳御柱大祭と銘打って、多くの方のご参加、並びに見物をお願いし、大祭が盛大かつ厳粛に、又事故無く催行されますことを心よりご祈念申し上げます。

大会委員長 溝口 勝

御柱祭

社でも開催

天下の奇祭といわれる御柱祭。諏訪信仰の中心、諏訪大社のお祭りとして全国的に有名です。数え年である年に一度、寅年・申年に行われ、今年も御柱祭が行われる申年です。

諏訪湖を源とする天竜川流域の伊那谷でもその信仰は古くから篤く、各地に諏訪社がまつられています。松川町でも諏訪社をまつる神社は多く、諏訪大社にならって御柱祭を行う神社があります。



神護原神社 前回の御柱祭

諏訪信仰

諏訪信仰の中心は「信濃国一宮」諏訪大社で、上社（前宮・本宮）、下社（春宮・秋宮）の二社四宮からなります。古事記の国譲りの神話に遡る古い神社で、本殿は持たず、上社は神体山、下社は御神木を御神体とする自然崇拜の神社です。もともと土着のミシヤグジ信仰や山の神など自然への崇拜、仏教とも習合して、さまざまな時代を過ぎながら信仰が広まってきました。

御柱祭の起源

御柱祭というと柱の曳き建てだけが注目されがちですが、正式名は「式年造営御柱祭」です。式年造営とは、「式年」は千支の寅と申の7年目ごと。「造営」は宝殿をはじめ、いくつもの建造物を建て替えることです。

記録上では、平安時代、桓武天皇の時代に行われたことがわかっており「当社造営桓武ノ御宇ニ始レリ」という記録が残っています。さらに室町時代も「造営」で変わらず、戦国時代になって「御柱曳き」という言葉が出てきます。しかし、これはあくまでも造営のための一祭事であり、「祭り」とは言っていません。そして、江戸時代の前期末、延宝7年に初めて「御柱祭」という言葉が記録され、明治11年に「御柱式年祭」となり、昭和25年から「式年造営御柱祭」となりました。

御柱祭の起源については様々な説がありますが、確固たる説はなく、いまだに不明です。数多くある説の中から一般的に信じられているのは「社殿の造営代替説」で、社殿を7年に一度改築する代わりに御

柱の建て替えをするというものです。他にも各種の説があり、古事記の国譲りの神話で、建御名方神が諏訪から出ないことを誓ったことを表す「神地表示説」。4本の柱は諏訪明神を守る四天王（持国天・広目天・增長天・多聞天）であるとする「四天王擁護説」。青龍・白虎・朱雀・玄武の四方神とする「四神説」。原始古代の巨石・巨木信仰から始まる説など、いくつもの説が提唱されています。これには、諏訪神社の長い歴史の中で、土着の信仰から神道との融合、仏教の入り込みなど、時代の変遷とともに、その説も時代ごとに提唱されてきたためでもあります。

しかし、いかなる説が唱えられ、その起源がわからなくても、このお祭りに関わる人々の熱気はすさまじいもので、不思議な魅力を持ったお祭りです。



木やりを合図に力を合わせる

今年 は 町内の神

なぜ松川町でも？

諏訪大社の重要な神事に「御射山祭」があります。鎌倉・室町時代には信濃武士・鎌倉武士が参加する全国的なお祭り、その祭りの当番役「御頭役（おとうやく）」は、信濃武将が割り当てられていました。「御射山祭」は、風雨を鎮め五穀豊穡を祈るため、狩猟を行い、その幸を諏訪神に供える祭りです。この祭りの間、参集した武将たちは馬に乗って矢を射るなど武芸を行い競いました。武芸や狩猟を伴う御射山祭は、鎌倉幕府の篤い崇敬により、諏訪神が武神としての信仰を受けるようになります。

このお祭りの「御頭役」を、片切氏や名子氏など、松川町ゆかりの武将も務め、諏訪神社との関わりを強めてきました。御頭役を終えた武将は、自分の領地にある諏訪社でも「御頭上げ祭」として大任が済んだことを報告し、御射山祭同様に盛大にお祭りを行いました。

こうした関わりが古くから松川町でも御柱祭が行われている理由と考えられています。また、上片桐にある御射山神

社の社名が、諏訪大社の重要なお祭りの名前であるのも、こうした地元の領主と諏訪神社との関わりがあったためと考えられています。また、名子の神護原神社も同様で、普

段は目にすることができませんが、本殿の隣に「御射山社」がおまつりされています。どちらも、古くから御柱祭が行われている神社です。



御射山神社の御柱祭 記録が残る上では今年が50回目の節目となる

人をつなげる祭り

諏訪大社のお祭りが、私たち地元のお祭りでも行われていることについては、古くから広く信仰を得ていたことをうかがえます。かなり大がかりなお祭りであるにも関わらず毎回人々が熱くなれるのは、7年に一度ということもあるかもしれません。また、山国である「信濃国」の人間にとつて原始の巨木信仰、自然崇拜の念が呼び起されるとも考えられます。

地域が一体となつて行う御柱祭は、7年に一度という『飽きもせず忘れもしない』バランスの良い間隔で訪れ、人々の気持ちをつなぎ、地域でまとまることの大切さを教えてくれる祭りでもあるのではないのでしょうか。

参考資料
酒井幸則氏(元松川町資料館職員)の講演と講演資料より

御射山神社 御柱祭

山出し 3月20日(日)

里曳き 4月2日(土)

神護原神社御柱祭

里曳き 4月3日(日)

暮らしの知識を学ぶ講座

介護福祉講座のまとめ



講師の松下拡さん

などでやってくるのが障がいである。それではその「障がいとは何か？」と聞かれましたがみなさんはつきりと答えられませんでした。松下さんがおっしゃるには小学5年生に説明できるくらい理解していないと自分でも理解できていないとのことでした。

1月14日(木)に松下拡さんを講師にお迎えし今年度3回開かれた介護福祉講座のまとめと地域での福祉について講座が開かれました。最初に今までの講座の簡単な概要の説明と、受講した感想を語り合いました。「介護に関する相談窓口や使える制度が分かりよかったです」「自分の現在の体力を知れてよい勉強になった」などの感想が出されました。

障がいとは私たちが普段思っているような本人の体や心の心的障がいと、その人の行動の疎外原因となる街の段差、施設などの造り、移動手段の欠如、困っていても声をかけたりせず避けてしまう、などの健常者と同じように行動できなくしている社会的障がいがある。大体このことがあまいになつていている場合が多く、そうすると同情されっぱなし、世話されればなしになつてしまふそうです。この2つを明確に理解することで「ボランティア」が成り立っていく。なくしていかない障がいとは「自分」が作っているもので、その障がいを自分が動いてなくすことこそがボランティア

であり、一人ひとりが自分で考え自分で動くこと、障がいを理解しあうことが支えあうということにつながり地域全体での福祉につながっていく。それがすべての人に広がれば、それこそが福祉社会となる。相手の意思、価値観を考えて押し付けでない声掛けをできる「思いやり」そういった人を育てていくには、小さいころからの教育が大切であり、学校、親、地域すべての協力が大事であると話されました。

新しいスポーツを始めませんか？

スポーツフェスティバル

松川町公民館体育部が主催する今年度2回目のスポーツフェスティバルが1月16日(土)に町民体育館で開かれました。新しいスポーツの普及や地区公民館などの事業のヒントになればと、幅広い年齢層でできるスポーツを紹介しています。今回は、スラックライン・囲碁ボール・スポレックという3種類のスポーツが紹介されました。

スラックラインは綱渡りに競技性を持たせたようなもので、ラインの上に乗るだけで体幹が鍛えられ、上達すると技も練り広げられます。囲碁ボールはゲートボールのスティックとボールを使い、ボールを打ってコートの先にあるマス目にボールを並べ、囲碁の五目並べをするようなゲームです。スポレックはスポンジのボールと軽いラケットを使い、バドミントンのコートで行うテニスのようなスポーツです。スポレックは町内にクラブもあり活動しています。

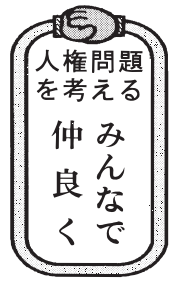


多くの人が楽しめる囲碁ボール

でが一緒にチームを組んだり対戦したりでき、地域の事業に取り入れやすいスポーツとして注目されています。古町公民館ですすでに大会も開いています。また大島地区協議会(大島地区の4つの地区公民館)では、役員の皆さんが「まず自分たちが体験してみよう」と囲碁ボール大会を開催するなど、今後広まっていきたいようなスポーツです。

どのスポーツも道具は町の公民館にあるので、地区館や自治会などでやってみようというところがありましたら中央公民館に問い合わせてください。

中央公民館
電話361-2633



思いやり

中央小5年 松前 ここみ

思いやりとは、わたしはこう考えました。

一つ目は、電車の中でおとしよりの方を見かけたら、自分の席をゆずることです。

二つ目は、重い荷物をもっている人を見かけたら、その人のことを考え、「だいじょうぶですか。よかつたらその荷物を持ちましょうか。」と言って、荷物を持っあげて、目的の地まで送ってあげます。

三つ目は、町の人や低学年で困っている人を見かけたら、ためらわずに、「どうしましたか。」と聞くのがいいと思います。

四つ目は、なにか大変なことをやっている人を見たら、「人の事だし、自分には関係ない。」と思わないで、「手伝えることは何かありますか。」と手助けできるといいと思います。

わたしはこの四つのことを意識して、行動していきたいと思えました。そして、学校内だけではなく、松川町全体

が思いやりを心がけて、思いやりであふれたらいいなあ、と思いました。

言われてうれしかった言葉

中央小5年 櫻井 旺

ぼくは、先日、自分の不注意ですべり台から落下してしまいました。その時に言われてうれしかった言葉があります。

その日はすべり台からとびおりにふちに足がかかって地面に落ちたときに友達が真っ先に、「大丈夫?。」

「大丈夫?。」と聞いて手を出してくれました。一緒に遊んでいたみんなも次々と「大丈夫?。」と心配してくれてとてもうれしかったです。この時ケガをして、一週間休んだ後不安に思いながら学校に行くと、みんなが「大丈夫なの?。」と心配して声を掛けてくれたこともうれしかったです。

「大丈夫。」という言葉が掛けてもらって「ありがとう。」という気持ちですごく安心できました。

今後友達や周りの人で困っていたり、悲しんでいたたり、辛い思いをしている人がいたら、ぼくはこの「大丈夫?。」という言葉その人に掛けてあげて、その人を少しでも安心させてあげたいです。

自分らしく伸び伸びと

中央小5年

「自分らしさ」 伊久間夢愛

私の自分らしさは、すぐカツとなってしまうところや、とくいな単元と苦手な単元がある所です（分数1は苦手だったけど分数2はとくい!）。その他に、きまぐれな所です。全然いい所はないけれど悪いところでも、自分らしさを感じれます。

「ぼくらしさ」 松下 友哉

ぼくのぼくらしさは、すぐいろいろな感情に変わるのだ。何かをためだとか、言われると、すぐにへこんでだれにも手の付けようがなくなるけど、十分たったらけりとして、何事もなかったようになるからだ。これを他の人には気分屋といわれているが、十分たったらけりとするので、そこまで気にしていない。「自分らしさって何だろう?。」

我如古涼介

僕の自分らしさは、笑顔で毎日いることです。理由は僕が先生に「笑顔が一番いいね。」と言われたからです。でも自分でも笑顔が自分らしいと思っています。僕の自分らしさは：笑顔でいること!



生田下峠、自治会会所の前に庚申堂があります。その中に1体の可愛らしい女神、養蚕神（蚕玉様）が安置されています。

右手に桑、左手に宝珠を持ち、着衣には繭玉・4弁の花弁の模様が付いています。わずかですが顔料が残っているところから、昔は着色された華やかで、美しい像であったことがわかります。

この女神は金色姫を模していると言われています。金色姫には伝説があります。母である后が重い病気にかかり亡くなり、その後王は後妻の后を迎えます。継母は金色姫をうとみ、亡き者にしようと考えます。まずは姫を獅子吼山という人も通わぬ深山に捨てます。2度目は辺境の地、鷹群山へ捨てます。3度目は海眼山という草木も育たぬ遠島の地に捨てます。4度目は宮殿内に生き埋めにされるのです。いずれも良き人に出会い救われるのですが、父親である王は姫のことを考えて、桑の木で作った船に乗せ、沖に流すのです。流れ着いたのが日立の国の上の湊です。漁師夫婦が姫を救い面倒を見たが、姫は病となり、亡くなりました。ある夜、夫婦の夢枕に姫が立ち、棺を開いたとこ

ろ、亡骸はなく無数の虫が動いていました。金色姫は桑の船に乗ってきたので、桑の葉を与えたところ、虫は喜んで食べ、次第に成長し、繭を作ったそうです。この伝説は茨城県筑波郡の蚕影山神社に伝わるお話です。蚕が育つ過程で脱皮をしますが、その際の休みのことを「獅子休、鷹休、船休、庭休」という言い方をします。「ここ松川でも、庭休と言っていた」と以前養蚕業をしていた小椋幸宏さんが教えてくれました。



この養蚕神は、養蚕が盛んになった江戸時代から明治時代のもので思われます。松川町にはこのように養蚕・蚕玉様の石造は上大島5体、上片桐5体、名子・新井・古町6体、生田12体、計28体確認されています。（松川町の石造文化財・第4集より）

どこにいても必ず植えられていた桑、その桑を食べて育つ蚕、養蚕を営む家は松川町にはもうありませんが、この地に大きな富をもたらした養蚕業、「良い繭を頼むよ」という強い思いとともに養蚕・蚕玉様は各地に安置されました。

大寒波到来 スポーツで体を暖めよう!!

第3回松川町団体 バドミントン大会

1月17日(日)に第3回松川町団体バドミントン大会が行われました。
結果は次のとおり。

- 優勝 ジョイフルA
- 2位 YDK
- 3位 ジョイフルC

名子地区公民館 卓球大会

1月24日(日)に町民体育館にて、名子地区公民館卓球大会が開催されました。
結果は次のとおり。

- 男子 りんごの部
 - 優勝 下垣外北部
 - 準優勝 北垣外ファイターズ
- 第3位 北名子A

- 男子 なしの部
 - 優勝 宗源原
 - 準優勝 下垣外西部A
- 第3位 北名子B

- 女子の部
 - 優勝 名子北部B
 - 準優勝 北垣外

第3位 宗源原

名子北部A

上片桐地区公民館 冬季スポーツ大会

1月31日(日)に北小学校体育館にて、上片桐地区公民館冬季スポーツ大会が開催されました。

自治会対抗による綱引きが行われ、結果は次のとおり。

- 男子の部
 - 優勝 諏訪形A
 - 準優勝 上町A
 - 第3位 清上A
- 女子の部
 - 優勝 諏訪形E
 - 準優勝 清上女子
 - 第3位 上町レディース

古町地区公民館ワンパウンド ふらぶくるバレー大会

2月7日(日)に福与体育館にて、古町地区公民館ワンパウンドふらぶくるバレー大会が開催されました。

- 結果は次のとおり。
 - 優勝 古町東部
 - 準優勝 古町南部
 - 第3位 古町北部
 - 第4位 古町中部

上大島地区公民館 バドミントン大会

2月7日(日)に町民体育館にて、上大島地区公民館バドミントン大会が開催されました。

結果は次のとおり。
Aブロック

- 優勝 原田A
- 準優勝 西山B

Bブロック

- 優勝 東浦
- 準優勝 増野B
- Cブロック
 - 優勝 原田B
 - 準優勝 桑園中部B



訂正とお詫び

館報まつかわ627号(1月号)に掲載しました、まつかわ大学第4講座の情報で、村上信夫氏のプロフィール中、「鎌田 實いのちの対話」が「鎌倉 實いのちの対話」となっております。
訂正し、お詫び申し上げます。

高齢者講座 第2回

春の楽しい芸能

楽しい演目が盛りだくさん!
椅子席でご覧になれます。
お誘いあわせて
観にいらしてね!



マジック

大正琴

日本舞踊

コマまわし

南京玉すだれ

3月11日(金) 開場 13:00 開演 13:30~15:00
入場無料

松川町公民館(旧北名子保育園) 大会議室 お申し込みは不要です。



県老人大学(現シニア大学)の第24期生が2002年に結成。翌年から福祉施設を訪問し、楽器演奏や曲芸、舞踊、マジック、大道芸などを披露する福祉ボランティア活動を開始。約13年間にわたる福祉施設での訪問公演は、昨年8月に300回を超えました。

問合せ先: 松川町中央公民館 TEL36-2633

すぽっと

健康診断結果の経年表を作ってみませんか

第40回健康を考える集会

第40回健康を考える集会が100名近い参加者のもと1月24日に行われました。今年のテーマは「あなたの健康 何色ですか？ 気づくと変わる」です。年齢・性別・仕事・立場の異なる様々な人の経年表を見て考えました。経年表とは、健康診断の結果の数字を診断項目にそって長期間記録した表に、基準値をこえた場合程度に応じて赤、黄、オレンジを塗ったものです。

「すっぴい。よくこんねんデータあったの？」「色がついてるのでわかりやすい」という出会いからスタート。そして、発表を聞きながら、数字が変化した要因を、その当時の仕事や生活の様子、その時の社会的な立場や地位、年齢の変化等様々な角度から考えあうことができました。また、自ら経年表を作られている方がつかずに真っ白な表のおばあさんもおられ、感心させられました。

で表示されるので、自己の課題として受けとめやすい。ですの、早めの治療、主体的な食生活、生活リズムの改善にもつながります。なお、経年表は意外と気軽に作成できるようです。健診を受けている病院、または、役員保健福祉課へ相談されるとよいです。本集会、住民主体で脈々と40年続けられている伝統ある意義ある集会です。今回も、様々な発表や保健師、栄養士の方々のお話を聞きながら、健康も自己管理していくことの大切さを学びました。

俺たちの健康の履歴書

Table with columns for age (19-55) and rows for various health metrics like blood pressure, cholesterol, and blood sugar. Includes a legend for color coding (red, yellow, orange, green).

長年のデータが一目でわかる経年表

身丈に添いおだやかな年迎う霧脱いで天竜川の水脈の果海風ぎて時の彼方の蜃気楼朝霧や始発列車の軋みゆく夏薊風に頷く城の跡

西澤 清子 (中荒町)



Dialogue between a mother and a child. Mother: カレーっぺん! 北1年 みつざわ こはく ママとおとこどとカレーをいっしょにつくったよ。 北1年 すずき けんと きょうはおもちゃつき。 おもちがつきあがった。 「いっしょにおきなえを つくって。」 北1年 すずき けんと おもちゃつきあがった。 「いっしょにおきなえを よしがんはってつくるぞ。 むすかしいなあ。 まるくならない。 ママがおしえてくれた。 おもちの下に手をいれて、くるくるまわしたよ。 だんだんじょうずにできるよ。 うまくできてよかった。



今月の公民館

着々と鉄骨が組み上げられています。



声 若者が集まりソーセージ作りを体験!

1月23日(土)に若者事業第2弾が行なわれました。今回は、さんさんファームの方にご協力・ご指導いただき、ソーセージ作りを体験しました。ほぼ全員が初体験ということもあり、個性豊かなソーセージが出来上がりました。

・体験者の感想

- ・簡単そうにみえて意外と難しかった。
- ・普段、何気なく食べている食品を自分たちの手で作ることで、作っている人の気持ちかわかった。
- ・同じものを作っても、それ

ぞれ個性が出るのでおもしろかった。

- ・小さい頃、松川のお祭り食べたソーセージを自分で作って食べるのができて嬉しかった。
- ・自分たちが住んでいる松川町で今回のような体験ができると思わなかった。
- ・同じ年代の若者が、休日に集まってみんなで1つのことをするというのがとても新鮮で楽しかった。

今回のような体験を通して、身近な食品ができるまでの過程を学ぶとともに、私たち若者に対し、地域の方々へ感謝の気持ちでいっぱいになりました。

今回、集まった人数が前回よりも少なかつたことがとても残念でした。どうしたら、もっと多くの若者がこの事業に興味を持ってくれるのか、多くの若者が集まってくれるのかが一番の課題です。

これから先、この事業に多くの人が参加でき、地域の方



との繋がりを大切にしながら私たち若者が主役となるような町にしていけたらと思います。

次回の若者事業には、多くの若者の参加をお待ちしております。友達を誘い合って、これからの松川町のために私たち若者にしかできないことを一緒に考え、つくりあげていきましょう。

◎◎◎◎◎

最近の各紙スポーツ欄はウィントースポーツの記事が満載だ。レジェンド葛西や複合団体なども頑張っているが、なんといつても女子ジャンプの高梨沙羅選手の活躍がずば抜けてすごい。今季転戦するワールドカップで現在12戦中11勝をあげ、優勝をのがした1戦も僅差の2位と他を圧倒する強さだ。

テレビの放映は海外との時差や、まだマイナーということもあってか深夜が多いので、眠さと闘いながらおじさんは応援する。風向きなどに悪戦苦闘する他の選手を尻目に、いつも最後に登場する高梨選手が異次元の飛翔をみせ優勝をさらって行く。この爽快感は黄門さまの印籠と似ている。あまりに安定して強いのでアンドロイドなどとも言われるらしいが、試合後のインタビューは謙虚と感謝と向上心に満ちていて感動する。

ただひとつ、この強さを2年後の平昌オリンピックまで維持できるかということをおじさんは心配している。優勝確実と言われながら無冠に終わった前回ソチの雪辱を期す舞台が、絶対調ゆえにあまりに速くもどかしい。

(宮下徹)

公民館報
「まつかわ」
第 628 号
平成28年2月15日

発行所 松川町公民館
責任者 矢 澤 登
編集人 公民館編集部
Tel 36-2633
e-mail: c.kouminkan@matsukawa-town.jp
飯田市上郷黒田121
印刷所 龍共印刷(株)

再生紙を使用しています。